

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	老年援助論Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	2年生教室
担当教員	横山加奈子 中村裕子 中原真理子	実務経験と その関連資格	医療施設の病院で看護師として働いていた			
《授業科目における学習内容》 老年期の身体、心理、社会的機能の特性をふまえ、老年期に代表的な障害や疾患をもつ高齢者への看護援助方法を身につける。特に障害や疾病が生活に及ぼす影響をとらえ、高齢者の生活の質を考えた援助方法について考える能力を身につける。また、退院支援や他職種連携について考え、実施する。						
《成績評価の方法と基準》 出席状況、課題提出状況、筆記試験での総合的な評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ①専門分野Ⅱ 老年看護学概論(南江堂) ②専門分野Ⅱ 老年看護学技術(南江堂) ③成人看護学 慢性期看護(南江堂) ④老年看護ぜんぶガイド(照林社)□ ⑤疾患別看護過程(学研)□						
《授業外における学習方法》 シラバスに沿って次回授業についての予習を行い授業に臨む。授業後は配布資料や教科書での復習を行う。						
《履修に当たっての留意点》 高齢者の特徴や加齢に伴う身体機能の変化、高齢者とその家族を取り巻く現況や社会制度について復習しておくこと。老年援助論Ⅰで学んだ高齢者の日常生活援助についても復習し、理解したうえで本授業に臨みましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者に多い疾患を理解できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:テキストを読んで疑問を明確にしておく(30分) 事後学習:本日の講義をまとめて復習する(30分)	
		各コマにおける授業予定	脳梗塞患者の看護:横山			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例にあわせた脳梗塞患者の看護計画が立案できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:テキストを読んで疑問を明確にしておく(30分) 事後学習:本日の講義や事例の疾患、治療について学習する(30分)	
		各コマにおける授業予定	脳梗塞患者の事例:横山			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例にあわせた脳梗塞患者の立案した看護計画が実施できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:テキストを読んで疑問を明確にしておく(30分) 事後学習:本日の講義や事例の疾患、治療について学習する(30分)	
		各コマにおける授業予定	脳梗塞患者の日常生活援助:横山			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例にあわせた看護についてふりかえり修正ができる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:テキストを読んで疑問を明確にしておく(30分) 事後学習:本日のグループワークなどのふりかえりを行う(30分)	
		各コマにおける授業予定	脳梗塞患者の日常生活援助のふりかえり:横山			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	脳梗塞患者の退院支援について理解できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:テキストを読んで疑問を明確にしておく(30分) 事後学習:本日のグループワークなどのふりかえりを行う(30分)	
		各コマにおける授業予定	退院支援について:中原			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	他職種連携について理解できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:テキストを読んで疑問を明確にしておく(30分) 事後学習:本日のグループワークなどのふりかえりを行う(30分)
		各コマに おける 授業予定	事例にあわせた他職種連携 1:中村		
第7回	演習 実習形式	授業を 通じての 到達目標	他職種連携について理解できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:テキストを読んで疑問を明確にしておく(30分) 事後学習:本日の講義をまとめて復習する(30分)
		各コマに おける 授業予定	事例にあわせた他職種連携 2:中村		
第8回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	他職種連携について理解できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:テキストを読んで疑問を明確にしておく(30分) 事後学習:本日のグループワークなどのふりかえりを行う(30分)
		各コマに おける 授業予定	事例にあわせた他職種連携 3:中村		
第9回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の看護過程が理解できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:看護過程について復習を行う 事後学習:講義についてまとめておく
		各コマに おける 授業予定	高齢者の看護過程が理解できる:横山		
第10回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	看護過程が立案できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:アセスメントができるよう学習しておく 事後学習:アセスメントを完成させる
		各コマに おける 授業予定	アセスメント:横山		
第11回	演習 実習形式	授業を 通じての 到達目標	看護過程が立案できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:全体像がイメージできるようにアセスメントを理解しておく 事後学習:全体像を完成する
		各コマに おける 授業予定	全体像:横山		
第12回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	看護過程が立案できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習 看護計画が立案できるよう情報を整理しておく 事後学習 看護計画を完成する □ □
		各コマに おける 授業予定	看護計画:横山		
第13回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	看護過程が立案できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:指導計画ができるよう情報を整理しておく 事後学習:パンフレットの完成する
		各コマに おける 授業予定	指導計画:横山		
第14回	演習 実習形式	授業を 通じての 到達目標	看護過程が立案できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:看護計画の実施・評価・修正について復習をしておく 事後学習:記録を完成する
		各コマに おける 授業予定	評価・修正:横山		
第15回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	看護過程について発表できる	テキスト①②③④ 配布資料	事前学習:老年期の発達課題について復習しておく。エンドオブライフケアについて自己学習しておく(30分) 事後学習 本日の講義をまとめて復習する(30分)
		各コマに おける 授業予定	事例にあわせた看護過程発表:横山		